

オープンソースの「今」を伝える

Open Source Conference 2023 Online/Kyoto

2023年7月29日(土) 10:00~18:00

オンライン会場 (Zoom & YouTube Live)

『OSSライセンスを正しく理解するための本』 紹介4～03 OSSライセンスの都市伝説

※本編のスライドおよび録画の後日公開はありません。

2023年7月29日

NEC OSS推進センター・姉崎章博



**OSS License
Checked!**

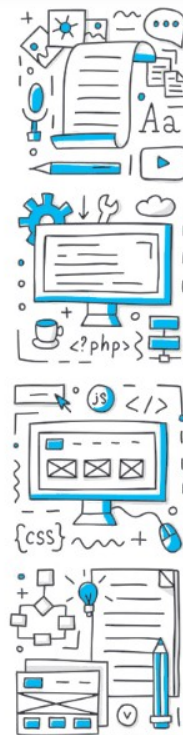
OSSライセンスを正しく理解するための本

OSS ライセンス

Understand the Open Source
Software License Correctly

を正しく理解 するための本

姉崎章博 




本書では、OSSライセンスを正しく理解するために著作権を主眼点において解説しています。プログラマーは、文字をつつてプログラムという著作物を創作するという点においては、文芸作品を創作する作家と同じように著作権を意識する必要があります。

著作権について理解してから、OSSライセンスについて理解する、そのような段階を踏んで理解することが苦手な人もいるでしょう。そこは少々我慢して、一つひとつ理解を進めましょう。短絡的な表現はわかりやすいかもしれませんが、特定の場合にしか当てはまらない、または、どの場合にも当てはまらない表現であることが少なくありません。そのような表現で「わかったつもり」になってしまつては、間違つた前提で理解を進めてしまいがちです。

(序文より抜粋)

著作権が理解できれば、 OSSライセンスも理解できる!

誤解されがちなOSSライセンスを「正しく」理解し、無用なトラブルを避け、OSSを活用するための1冊! OSSライセンスのコンサルティングに長年取り組んでいる著者が丁寧に解説!  C&R研究所

C&R研究所について

C&R研究所は新潟市にある出版社です。ユニークな社風や教育方針は新聞やテレビなどで紹介されたりします。詳細については、次のWebサイトでご覧いただくことができます。

www.c-r.com

また、新潟本社には2代目会社犬「ラッキー」がいます。名刺を持つ正式な社員として広報部に勤務しつつ、セラピードッグとして社内のメンタルヘルスにも貢献しています。



◎会社犬「ラッキー」

<https://www.c-r.com/book/detail/1425> ↓ 訂正情報があります
https://www.c-r.com/reader/reader_errata_win.html?id=g_363-8.htm

筆者紹介

- ◆ NEC OSS推進センター所属・姉崎章博
- ◆ 汎用機ACOSの通信管理、OSIの標準化、実装に関わる
- ◆ IA-64 Linuxの実装、Linuxの普及に関わる
 - 「IA-64 Linux on 16-WayサーバAzusA」 Linux Conference 2000 Fall

- ◆ OSSライセンスの解説に取り組む2006～

- NECグループ内へ累計 100回以上、3千名以上へ集合教育(Web教育を除く)

- ◆ 2008年 OSSライセンスのコンサルをビジネスに

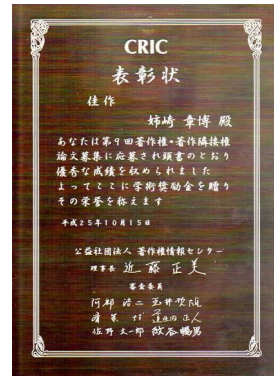
:100社程に有償対応

OSIの記事、IPA/SOFTICの報告書、コミュニティの講演や大学教授の論文さえ、著作権に基づく、GPLなどのライセンスをそのように扱っていないことに疑問

- ◆ 著作権情報センター(CRIC)第9回著作権・著作隣接権 論文佳作入選

「OSSライセンスとは～著作権法を権原とした解釈」(2013年)

<https://osslicense-ane.com/paper/cric-paper/>



- ◆ 『オープンソースの教科書』

第7章 オープンソースとライセンス の原文執筆(2021年)

<https://c-r.com/book/detail/1416>

- ◆ 『OSSライセンスを正しく理解するための本』 (2021年)

<https://c-r.com/book/detail/1425>



『OSSライセンスを正しく理解するための本』

<https://www.c-r.com/book/detail/1425>

- ◆CHAPTER 01 OSSの基礎
- ◆CHAPTER 02 OSSライセンスの概要
- ◆CHAPTER 03 OSSライセンスの都市伝説
- ◆CHAPTER 04 OSSを使ったビジネスで気をつけること
- ◆CHAPTER 05 トラブル回避のための基本的な施策案
- ◆CHAPTER 06 コンサル事例
- ◆CHAPTER 07 著作権法とNEC創立の関係

OSS: Open Source Software



OSSライセンスの『都市伝説』？

オープンソースソフトウェアという言葉が生み出される前、
フリーソフトウェア(現在は、自由ソフトウェア)と呼ばれていたころから、

OSSは多くの誤解とともに語られてきました。

インターネット上や雑誌などの記事で、
その誤解がまことしやかに語られ定着してしまって、
まるで都市伝説のようになってしまっています。

本章では、OSSを扱うに当たって、
誤りを指摘しておいた方がよさそうな表現
の都市伝説の一部を紹介します。

『OSSライセンスを正しく理解するための本』

CHAPTER 03 OSSライセンスの都市伝説

13 ソフトウェアライセンスの一種という都市伝説

- ソフトウェアライセンスのイメージ
- ソフトウェアライセンスとの違い

14 GPLが契約という都市伝説

- 契約とは
- 著作権と所有権の類似性
- 窃盗罪より重い刑事罰
- GPLを契約と捉え著作権侵害を犯している例

15 「GPLは契約ではないと一述べていない」という事実誤認

16 GPL Enforcementを命題とする誤解

- 弁護士が「GPLは契約である」という理由
- GPL Enforcementの命題の出どころ
- GPL Enforcement証明の弊害
- 裁判ではなく法遵守を求める選択肢
- 結局のところは

17 何の制約もない自由という誤解

- 自由とは
- フリーソフトウェアの理念といわれるものについて
- 人類の共有財産
- コピーレフトとは

18 IPAの報告書がバイブルという誤解

19 GPLは契約という誤解から生まれた誤解

- 「GPLを1行でも流用するとGPLにしなければならない」という誤解
- 「BSDは商用ライセンスにすることができる（GPLはできない）」
- 「GPLの訴訟リスク」という誤解
- 「GPLは厳密なルールが定められている」という誤解
- 「GPLは難しい」という誤解



**本編は、当日、ご視聴ください。
録画の後日公開もありません。**

図を使った詳しい説明は、書籍をご覧ください

『OSSライセンスを正しく理解するための本』

<https://www.c-r.com/book/detail/1425>

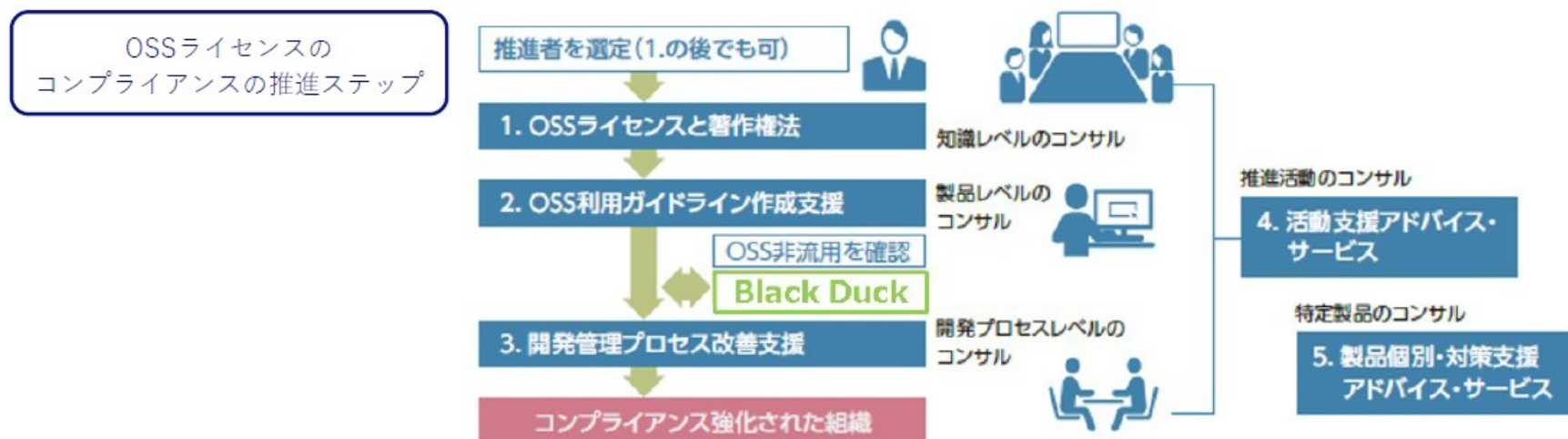
- ◆CHAPTER 01 OSSの基礎
- ◆CHAPTER 02 OSSライセンスの概要
- ◆CHAPTER 03 OSSライセンスの都市伝説
- ◆CHAPTER 04 OSSを使ったビジネスで気をつけること
- ◆CHAPTER 05 トラブル回避のための基本的な施策案
- ◆CHAPTER 06 コンサル事例
- ◆CHAPTER 07 著作権法とNEC創立の関係



OSSライセンスコンサルティング

<https://jpn.nec.com/oss/osslc/>

1.	OSSライセンスと著作権法講義	「なんとなくしか知らなかったGPLが目から鱗」と好評な著作権法からOSSライセンスをお話しする講義です
2.	OSS利用ガイドライン作成支援	実製品で利用OSSを例に、OSSライセンスの正しい理解・解釈の仕方及び対策のガイドラインの作成をご支援します
3.	開発管理プロセス改善支援	開発または品質管理システムにチェックポイントを組み込み、統制の取れた開発管理・品質管理標準の改善をご支援します
4.	活動支援アドバイス・サービス	御社の特定のOSSライセンス・コンプライアンス活動に対して、年間を通じて、アドバイスをご支援するサービスです
5.	製品個別・対策支援アドバイス・サービス	御社の特定の製品に対して、目視あるいはツールを利用した結果、認識されたOSSライセンス違反に対して、アドバイスを提供します



まずは、**無料セミナー：オンライン**をご利用ください
a-anezaki@nec.com まで、ご相談ください

- ◆ タイトル：OSSライセンスと著作権法のポイント
～正しいOSSライセンスの理解の仕方～
- ◆ 時間：1.5時間 – 1時間超のセミナー、サービス紹介と質疑応答
(1-2名から数十名でも可)
- ◆ 講師：NEC OSS推進センター 姉崎 章博
- ◆ スライド概要
テキスト：<https://jpn.nec.com/oss/osslic/doc/PointOfOSSlicenseAndCopyrightLaw.pdf>
 - フリーソフトウェアとOSSの概史
 - OSSライセンスはどんな条件が書かれているのか
 - OSSライセンスの位置づけ
 - OSSライセンスとソフトウェアライセンス(ex.EULA)との違い
 - 2009年12月、14社がGPL違反で提訴された
 - GPLv2 第3条の読み方
 - GPLは契約ではないならば、何か？
- ◆ 無料の理由：**企業・コミュニティ・弁護士問わず、都市伝説を語る人が多いため。**
一度聞いてもらわないと、有償の価値をわかってもらいにくいいため。

以上、
となりませんが、
何かご質問はありますでしょうか？

\Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

\Orchestrating a brighter world

NEC